

2013年7月22日

日本空港ビルディング株式会社

皆さまにご利用いただき創立60周年を迎えました

羽田空港の開港から今日まで、国内外の多くのお客さまに旅客ターミナルをご利用いただくとともに、地元の皆さまに支えられ、日本空港ビルディング株式会社は2013年7月20日に創立60周年を迎えました。

羽田空港が米国から返還され、日本の空の玄関として再発足する2年前の1953（昭和28）年7月20日に設立された当社は「公共性と企業性の調和」を基本理念として、羽田空港とともに着実な成長・発展を遂げてまいりました。

この間、当社をさまざまなかたちで支援していただいたお客さまや関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

この創立60周年を機に、改めて空港ターミナル事業のリーディングカンパニーとしての自覚と責任を持ち、絶え間ない羽田空港の価値創造と航空輸送の発展に貢献してまいりたいと考えております。

また、この度、英国SKYTRAX社が実施する世界の空港評価において、2部門で世界第1位を受賞いたしました。この荣誉ある賞に恥じる事のないよう、羽田空港のさらなる進化の中で当社のCS理念に基づき、ご利用いただくすべてのお客さまにご満足いただけるよう今後も一層のサービス向上に努力を続けてまいります。（別紙参考資料をご参照ください）



1955(昭和30)年 開館当時の羽田空港旅客ターミナル



羽田空港国内線第1・第2旅客ターミナル（現在）

【本件に関するお問い合わせ】

日本空港ビルディング(株) 経営企画本部 広報・IR室
電話03-5757-8030 (9:00~17:30) ※土日祝日除く。

以上

《参考》

SKYTRAX社実施の世界空港評価において、2部門で世界第1位

羽田空港国内線第1・第2、国際線旅客ターミナルは、イギリスに拠点を置く航空サービスリサーチ会社 SKYTRAX 社が実施する国際空港評価「WORLD AIRPORT AWARDS 2013」において以下の賞を受賞いたしました。



● 「World's Best Domestic Airport」 世界第1位

国内線空港の総合評価である「World's Best Domestic Airport」部門において、羽田空港（第1・第2国内線旅客ターミナル）が、世界第1位となりました。羽田空港国内線旅客ターミナルの優れた機能とアクセスなどが評価され、今回の受賞につながりました。

● 「Best Airport Terminal Cleanliness」 世界第1位

空港の清潔さや快適さなどを評価する「Best Airport Terminal Cleanliness」部門において、羽田空港（第1・第2国内線旅客ターミナル、国際線旅客ターミナル^(注2)）が、世界第1位となりました。

※羽田空港旅客ターミナルは、国内線第1、第2旅客ターミナルは日本空港ビルデング株式会社が、国際線旅客ターミナルは、東京国際空港ターミナル株式会社がそれぞれ所有、管理・運営をしております。